

今後の予定(案)

資料7

	～H28. 3	H28年度	H29年度	H30年度
<p>○ガイドライン</p> <p>1.ガイドライン全般</p> <p>2.要素技術 (現場打ちコンクリート)</p> <p>「コンクリート打設の効率化」</p> <p>1. 高流動(中流動)コンクリート</p> <p>「鉄筋の組み立て作業の効率化」</p> <p>1. 機械式定着工法</p> <p>2. 機械式継ぎ手</p> <p>「現場作業の工場製作化」</p> <p>1. 鉄筋のプレハブ化(サイトプレキャスト)</p> <p>2. 部材のプレキャスト化</p> <p>「プレキャストの大型構造物への適用」</p> <p>1. 柱、梁部材の分割</p> <p>2. 大型分割製品の規格化</p>		<p>○方向性のとりまとめ</p> <p>○事例・効果検証</p> <p>○土木学会とりまとめとの連携</p>	<p>○ガイドライン改定(第1弾)※</p> <p>○第2弾改定案作成</p>	<p>改定(第2弾)○</p>
<p>○設計手法手引き(仮称)</p> <p>1. 規格(サイズ、仕様)の標準化</p> <p>2. コスト以外の効果を評価する手法</p> <p>3. 全体最適のための設計手法</p> <p>4. 優れた工法を採用するための発注方式(設計・工事)</p>		<p>○方向性のとりまとめ</p> <p>○事例分析・評価手法検討</p> <p>○土木学会とりまとめとの連携</p> <p>○とりまとめ</p>	<p>○全体最適のあり方案の作成</p> <p>○評価手法素案作成</p> <p>○試設計等による評価手法等の検証</p>	<p>○手引き検討</p> <p>手引き策定○</p>
<p>○土木学会検討</p> <p>1.設計、積算、示方書、契約の課題整理</p> <p>2.事例集</p>				
協議会	○第1回 ○第2回	年2・3回程度	年2・3回程度	年2・3回程度
その他	OPCa品質管理基準 OPCa条件明示要領			

※品質規定の見直し、各工程の改善に向けた方策の検討も適宜検討を実施

※各技術の検討がまとまったものから順次ガイドラインに盛り込んで改定  
例:第1弾は、機械式定着工法ガイドラインの反映を想定